

平成24年行政事業レビューシート

(国土交通省)

<b>事業名</b>	きめ細やかな豪雪地帯対策の推進に要する経費		<b>担当部局庁</b>	国土政策局		<b>作成責任者</b>	
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	H25～		<b>担当課室</b>	地方振興課		課長	長崎 卓
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	7-25 都市再生・地域再生を推進する			
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	豪雪地帯対策特別措置法第1条		<b>関係する計画、通知等</b>	豪雪地帯対策基本計画 (平成18年11月閣議決定、平成24年度改訂予定)			
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	豪雪地帯対策を総合的・計画的に推進し、地域の発展と住民の生活向上を図るため、豪雪地帯の現状と課題の把握を行うとともに、効果的・効率的な克雪体制の実現方を確立することを目的とする。						
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	<p>・豪雪地帯現況分析検討調査 豪雪地帯の現状・課題を把握するため、豪雪地帯の24道府県、532市町村に対して、雪に関する観測結果、雪害の状況、克雪体制の整備状況等の基礎的データに関する調査を実施し、データの収集・とりまとめ・分析検討を行う。</p> <p>・雪処理の担い手の確保・育成のための克雪体制支援調査 H24年3月に改正された豪雪地帯対策特別措置法を踏まえ、高齢化が進む豪雪地帯における雪処理の担い手の確保・育成を通じて、共助等による効率的・効果的な地域除雪体制の整備等を推進するため、先導的で実効性のある地域の実情に即した新たな地域除排雪の取組について実証調査を実施する。</p>						
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
		補正予算	-	-	-	-	-
		繰越し等	-	-	-	-	-
		計	-	-	-	-	-
	執行額	-	-	-	-	-	
	執行率(%)	-	-	-	-	-	
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(29年度)
	共助等による除雪体制が整備された市町村の数 (特別豪雪地帯に指定されている201市町村のうち、共助等による除雪体制が整備された市町村の数) <参考:平成24年3月時点で122市町村>		成果実績 市町村	-	-	-	182
			達成度 %				
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	-		活動実績(当初見込み)		( )	( )	( )
<b>単位当たりコスト</b>	-		算出根拠				
<b>平成24・25年度予算内訳</b>	<b>費目</b>	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	職員旅費		1				
	都市・地域づくり推進調査費		35				
計		36					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	豪雪地帯は国土の半分を占めており、雪国の全体的動向、地域間比較、広域的課題、雪による社会影響調査など、国が実施する必要性の高い事項に重点をおいている。また、豪雪地帯対策特別措置法や、国が決定する豪雪地帯対策基本計画に関する政策検討の基礎資料として活用される。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	平成25年度新規要求事項
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	—	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	平成25年度新規要求事項
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	
点検結果			<p>○雪害は雪国共通の重大な課題となっている。特に、雪害による犠牲者の削減は、最重要課題であり、克雪体制整備に関わる多様な主体による取組の推進を国が率先して図る事により、地方自治体の克雪体制整備を支援していく。</p> <p>○国土の半分が豪雪地帯である我が国において、国が雪国全体を支援することで、活発な情報交換や事例紹介に資することができ、効率的である。</p> <p>○効果的、効率的な克雪体制の支援を行うため、雪に関する観測結果、雪害状況、防除雪施設、克雪体制の整備状況等、基礎的データの分析・検討を広域的に行う必要がある。</p>
予算監視・効率化チームの所見			
			<p>持続可能で活力ある国土・地域の形成とこれを通じたデフレ脱却・経済活性化の推進の観点から優先度の高い事業であり、効果的な施策として効率的に執行できるよう努めるべき。</p>
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	—